

きりんぐみだより6月

2019年6月3日 保土ヶ谷保育園

きりん組担任

最近の子どもたちの様子

すっかり環境にも慣れ、園生活を楽しく過ごせるようになってきました。友だちに自分の気持ちを少しずつ出せるようになってきましたが、うまく伝わらないことや自分とは違う考えの子がいることに気づき、どうしたらいいのかな？と葛藤している様子を見かけます。一人では体験できないことも、友だちと一緒に過ごすことで、単に遊ぶだけでなく、そこに向き合いながら、心を通わせ、気持ちを共感し、関りを求めながら愛情や信頼が芽生えるといいなと思います。

☆公園遊びでは、今年も虫探しに盛り上がっていますよ♪だんご虫を手の中いっぱい集めて「先生！早く袋をちょうだい！」と大喜びです(笑)また、ばなな虫を捕まえた時に「本当にばなな虫っていうのかな？」との疑問から、図鑑を出して調べました。「ツマグロヨコバイ」という昆虫であることを知った子どもたちです！最近、蝶々やてんとう虫の種類も調べています。

☆夏野菜の種まきをしました。とうもろこし(苗・種)、ブロッコリー、大根、かぶ…「優しく土の布団をかけよう」と子どもたちが種を植えた野菜畑から、かわいい芽が出てきました。これから子どもたちと一緒にお世話をしていきます！

☆暑い日に、水まきをしていると「わぁ～虹が見えるよ！」と角度によって虹が見えることを発見していました。

絵を描きました

連休に過ごした絵を描きました。「何しだっけ?」「あ! そうだそうだ!」と思い出しながら描く子どもたち。おじいちゃんのお家へ行ったことや、公園で遊んだこと、温泉に行ったことなど…お友だちと楽しく会話をしながら描いていました。また、絵の具を一面に塗るのでなく、子どもたちが考えて色を選び塗っています。素敵な作品が完成しています。



しゃぼん玉づくり

身近な素材を使って手づくりしゃぼん玉を作りました。材料は、洗濯のり・中性洗剤・シロップ・炭酸水・粉ゼラチンなど。材料を入れ水で薄めえて完成!分量を自分たちで決めて調合し、完成したらどんな風に膨らむかどんな風に飛んでいくのかを楽しみながら実験していました。

できたしゃぼん玉は、園庭でとばしています。

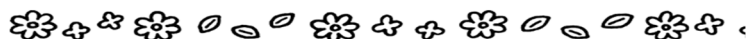
きらきらと輝くしゃぼん玉に大喜び♪大きいもの小さいもの…手作りのしゃぼん玉は格別だったようです。

身近なものでしゃぼん玉が作れることを知り、完成した喜びと感動が大きかった1日でした☆



今月の活動

- 身体を思いっきり動かし遊びを楽しんでいきたいと思えます。生活面では自分の持ち物を大切に、洋服を畳むなど基本的なことを丁寧に行っていこうと思います。
- 梅雨の時期の自然や動植物に興味や関心を持てるような言葉かけをしていこうと思います。
- 暑い日は、水遊びやどろんこ遊びも楽しんでいこうと思います。



- お忙しい中懇談会にご参加頂きありがとうございました。保護者の方からのお話を参考に今後の保育にいかしていきたいと思えます。
- 泥んこ遊びやプール遊びが始まります。必ず連絡ノートのスタンプに○×印の記入をお願いします。
- 泥んこ遊び用の洋服はビニール袋に必ず名前を書いてピンク色の上着掛けに掛けて下さい。記名も忘れずをお願いします。
- 子どもの希望に寄り添い、水に触れて遊ぶうちに服がぬれたり泥で汚れたりすることがあります。また、製作で絵の具が付くこともありますので、園生活では汚れてもよい服の着用をお願いします。